

地域再生計画（地方創生道整備交付金）事後評価調書

都道府県名	山形県	事業実施主体	山形県、大江町	地域再生計画名	森林資源の積極的活用による地域活性化計画
計画期間	平成28年度～令和2年度	評価責任者	山形県農林水産部森林ノミクス推進課長、大江町農林課長、大江町建設水道課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数	達成数					
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	間伐実施面積の増加	4.77ha	H27	5.34ha	H30	1.00ha	5.72ha	R2	4.78ha	△	3	1	林道整備を行った周辺森林の間伐が促進され若干増加したものの、地形が急峻なため森林内へのアクセス箇所が限られたため、目標値の8割程度の達成にとどまった。
	指標2	西山杉材搬出量の増加	643m ³	H27	720m ³	H30	720m ³	771m ³	R2	790m ³	○			町道と林道整備を行った周辺森林の伐採が促進され、道路ネットワークの機能向上により木材の搬出量が増加し、目標値を達成した。
	指標3	観光交流の活性化	6,878百人	H27	7,000百人	H30	7,456百人	7,150百人	R2	3,347百人	△			町道及び林道の整備効果により、山間部の観光施設等を訪れる人が増加していたが、新型コロナウイルス感染拡大及び豪雨災害の影響を受け、目標値の半分以下となった。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1													
	指標2													
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度(H30)	最終実績									
特別措置を適用して行う事業	町道整備事業（整備延長）		346.24m	46.24m	346.24m	整備が計画通り完了。今回の整備により山間部の観光施設利用者の増加につながったと考えている。								
	林道整備事業（整備延長）		8.3km	0.48km	1.88km	当初計画に対し、地形が急峻なことや災害等により工事が難航したことから整備延長の進捗率は約23%にとどまった。また、未間伐の地域が存在するため、引き続き事業実施を行いたい。								
その他の事業														
計画外で独自に実施した事業	大江町森林総合整備事業		森林整備作業に支援			森林所有者等の利用間伐、森林作業道の開設に対し補助を実施し、平成28年度～令和2年度にかけて、町内全域で間伐42.15ha、西山杉5,052m ³ を搬出し、森林の持つ公益的機能の向上を図った。								
	西山杉利活用推進コンソーシアム事業		木材安定供給体制の整備と自伐林業の推進や薪生産等の促進を目的としたイベントの開催			西山杉の需要拡大を目的とした「西山杉を巡る見学ツアー（伐採・製材・住宅の見学）」の伐採現場の見学を沢口道海線の利用区域内で実施した。また、西山杉のPRを目的に、県内外のイベントへの出店等を行った。								
④評価方法	学識経験者等4名から意見を聴取した上で評価・検討を行った。													
⑤事後評価の公表方法	山形県、大江町のホームページに掲載													
⑥計画全体の総合評価	<p>本地域再生計画では、道整備交付金を活用した町道整備と林道整備を一体的に実施し、山間部での林業振興や観光・交流人口の増など一定の効果を発現できたと考えている。さらなる山間部の森林整備観光・交流人口の増を図るため、森林整備の推進、ICT導入や観光情報発信の強化等を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、山間地域の観光・交流人口の目標値を達成することができなかった。一方、中間評価では、観光・交流人口の目標値を達成しているため、新型コロナウイルス感染症の影響が低下すれば、目標達成されたと推測される。</p>													
⑦今後の方針等	<p>本地域再生計画においては、円滑に整備が進んでおり、間伐実施面積及び西山杉材搬出量の目標はほぼ達成することができた。このため、引き続き、新たな地域再生計画に沿って事業を推進していきたい。一方、さらなる山間部での森林整備や観光・交流人口の増を図るために、大江町森林総合整備の推進、観光情報発信の強化等、柳川温泉ややまさあーべのPR及び各施設との連携など一層強化していきたいと考えている。</p>													